

(一社) 石川県私立幼稚園協会

研修企画の手引き

- 1, 研修実施の手順
- 2, 講師基準
- 3, 開催案内標準書式
- 4, 講師依頼状標準書式
- 5, 講師謝金標準単価表

研修実施の手順

(一社) 石川県私立幼稚園協会

- 1, 研修担当者（以下担当者）は研修を企画するにあたり、内容・テーマ・日時・研修俯瞰図番号等を決め、講師基準(P3~5) (※)を満たした者に講師を打診する。

担当者は標準書式をもとに研修案内(P6)と講師依頼状(P7)を作成する。
- 2, 担当者は作成した研修案内・講師依頼状を研修委員長に提出する。
- 3, 研修委員長は提出された研修案内・講師依頼状の内容を確認する。必要に応じて訂正などを指示した上で承認する。
- 4, 担当者は承認された研修案内・講師依頼状を事務局に提出する。
- 5, 事務局は研修内容に基づきゆたかなまナビを設定し、加盟園に研修案内を発信する。また、講師に講師依頼状および大学等に講師派遣依頼状を送付する。
- 6, 事務局は参加者名簿を作成し、担当者に渡す。

事務局は講師謝金等の手続きをする。
- 7, 実施後、事務局は研修レポートをとりまとめ、担当者に渡す。
- 8, 担当者は研修紀要を作成し、事務局に提出する。

※講師基準を満たさない研修は研修スタンプを発行しない。

(一社)石川県私立幼稚園協会 幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修等講師基準
次のいずれかの要件を満たす者

| 分野 | 講師基準 |
|------------|---|
| 1,教育・保育・理論 | <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は、養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 幼稚園・認定こども園において幼稚園教諭、保育教諭（保育士を含む）利用者支援専門員として3年以上の勤務経験があり、かつ、園長や主任教諭（保育士）などのリーダー的立場の知識及び経験を有する者</p> <p>(3) 当該分野について、石川県私立幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(4) その他当該分野に精通している者</p> |
| 2,保育実践 | <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は、養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 幼稚園・認定こども園において幼稚園教諭、保育教諭（保育士を含む）利用者支援専門員として3年以上の勤務経験があり、かつ、園長や主任教諭（保育士）などのリーダー的立場の知識及び経験を有する者</p> <p>(3) 当該分野について、石川県私立幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(4) その他当該分野に精通している者</p> |
| 3,特別支援 | <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は、養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 幼稚園・認定こども園において幼稚園教諭、保育教諭（保育士を含む）利用者支援専門員として3年以上の勤務経験があり、かつ、園長や主任教諭（保育士）などのリーダー的立場の知識及び経験を有する者</p> <p>(3) 障害児施設など障害児支援の分野で3年以上の勤務経験があり、かつ、当該分野について講師や研究発表を行うなど十分な知識及び経験を有する者</p> <p>(4) 児童相談所、発達障害児（者）支援センター等で発達相談業務に3年以上従事し、かつ、当該分野について講師や研究発表を行うなど十分な知識及び経験を有する者</p> <p>(5) 当該分野に関する十分な知識及び経験を有する医師、看護師、保健師</p> <p>(6) 当該分野について、石川県幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(7) その他当該分野に精通している者</p> |

| | |
|--------------------|---|
| <p>4、食育・アレルギー</p> | <p>「アレルギー疾患の理解」及び「アナフィラキシーショックの理解と対応」に係る内容については、(1)、(3)、(4)のいずれかの要件を満たす者に限る</p> <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は、養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 幼稚園・認定こども園等の保育関係施設・小学校で栄養管理業務に3年以上従事している栄養士又は管理栄養士であって当該分野について講師や研究発表を行うなど十分な知識及び経験を有する者</p> <p>(3) 当該分野に関する十分な知識及び経験を有する医師、看護師、保健師</p> <p>(4) 当該分野について、石川県私立幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(5) その他当該分野に精通している者</p> |
| <p>5、保健衛生・安全対策</p> | <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 児童福祉施設又は児童教育分野で感染対策、安全管理業務に従事経験がある者で、研修講師の経験があるなど十分な知識及び経験を有する者</p> <p>(3) 心肺蘇生やAED、異物除去などについて講義及び演習を実施できる消防署職員、指導員など</p> <p>(4) 幼稚園・認定こども園において幼稚園教諭、保育教諭（保育士を含む）利用者支援専門員として3年以上の勤務経験があり、かつ、園長や主任教諭（保育士）などのリーダー的立場の知識及び経験を有する者であって、当該分野について講師研究発表を行うなど十分な知識及び経験を有する者</p> <p>(5) 当該分野に関する十分な知識及び経験を有する医師、看護師、保健師</p> <p>(6) 当該分野について、石川県私立幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(7) その他当該分野に精通している者</p> |
| <p>6、子育て支援</p> | <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は、養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 幼稚園・認定こども園において幼稚園教諭、保育教諭（保育士を含む）利用者支援専門員として3年以上の勤務経験があり、かつ、園長や主任教諭（保育士）などのリーダー的立場の知識及び経験を有する者</p> <p>(3) 児童相談所所長又は児童相談所における実務経験3年以上の児童福祉司等</p> <p>(4) 乳児院、児童養護施設、母子生活支援施設等の長または基幹的職員</p> <p>(5) 当該分野について、石川県私立幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(6) その他当該分野に精通している者</p> |

| | |
|------------|--|
| 7、幼小連携 | <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は、養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 幼稚園・認定こども園において幼稚園教諭、保育教諭（保育士を含む）、利用者支援専門員として3年以上の勤務経験があり、かつ、園長や主任教諭（保育士）などのリーダー的立場の知識及び経験を有する者又は、小学校校長、教諭</p> <p>(3) 当該分野について、石川県私立幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(4) その他当該分野に精通している者</p> |
| 8、マネジメント | <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は、養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 幼稚園・認定こども園において幼稚園教諭、保育教諭（保育士を含む）利用者支援専門員として3年以上の勤務経験があり、かつ、園長や主任教諭（保育士）などのリーダー的立場の知識及び経験を有する者</p> <p>(3) 団体や企業等で雇用管理の職務に5年以上従事した者で、かつ雇用管理又は当該分野に関する研修講師の経験を有する者</p> <p>(4) 当該分野について、石川県私立幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(5) その他当該分野に精通している者</p> |
| 9、制度・政策の動向 | <p>(1) 当該分野あるいは類似分野を教授している大学等の教員又は、養成校の教員（過去に左記の教員であった者については、研修開催日現在も幼稚園・認定こども園等の保育関係業務に携わる者に限り、本要件に準ずる者とみなす）</p> <p>(2) 幼稚園・認定こども園において幼稚園教諭、保育教諭（保育士を含む）利用者支援専門員として3年以上の勤務経験があり、かつ、園長や主任教諭（保育士）などのリーダー的立場の知識及び経験を有する者</p> <p>(3) 当該分野について、石川県私立幼稚園協会が認定した幼稚園・認定こども園キャリアアップ研修の講師経験を有する者</p> <p>(4) その他当該分野に精通している者</p> |

※その他当該分野に精通している者については、判断に迷った場合は当協会理事長または理事会の意見に従うものとする。

令和〇年〇月〇日

石川県私立幼稚園協会加盟園 各位

石川県私立幼稚園協会
〇〇（役割） 〇〇（責任者名）

〇〇〇（研修名）のご案内

当協会の研修事業につきまして、日頃よりご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、標記研修会を以下のとおり開催いたします。つきましては、開催内容をご確認のうえ、職員の皆様への周知くださいますようお願い申し上げます。なお、参加の申込みにつきましては、指定期日までに、ゆたかなまナビよりお申込み下さい。

記

研修名： 〇〇〇〇

テーマ： 〇〇〇〇

日時： 令和〇年〇月〇日（〇） 〇〇：〇〇～〇〇：〇〇

場所： 施設名〇〇〇〇（住所：〇〇〇〇）

講師： 所属〇〇〇 肩書〇〇〇〇 氏名〇〇〇〇先生

対象： 〇〇〇〇

研修俯瞰図：〇〇—

持参品： 〇〇、〇〇

定員： 先着〇〇名（各園〇名まで）→不要な場合削除

その他：

申込締切： 〇月〇日

以上

担当者：〇〇〇幼稚園 名前〇〇〇

TEL：〇〇〇-〇〇〇 メール：〇〇〇〇〇〇〇

- ・右記 QR コードからゆたかなまナビで研修を個人でお申し込みいただけます。
- ・設置者画面からもお申し込みいただけます。
- ・個人でお申し込みいただく場合は職員登録に自分のメールアドレスを使って下さい。
- ・個人でお申し込みされる場合も、園に参加の承諾を得てから申し込むようにして下さい。

ここには事務局が研修ごとに異なるQRコードを入れます。

令和□年□月□日

所属□□□

役職□□ 氏名□□ 先生

(一社) 石川県私立幼稚園協会

研修委員長 氏名□□

研修担当 氏名□□

講師依頼

拝啓 貴台におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では下記の研修会を企画しております。
つきましては、下記の要領にてご講義を賜りたく、ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、何卒宜しくお願ひします。

(必要な場合) なお、講師派遣依頼(兼業依頼書)は当協会事務局より貴大学にご提出させていただいてあることを申し添えさせていただきます。 敬具

記

*研修名 □□□

*日 時 第1回 令和□年□月□日 (□) □□:□□~□□:□□
第2回 令和□年□月□日 (□) □□:□□~□□:□□
第3回 令和□年□月□日 (□) □□:□□~□□:□□

*場 所 □□□

*対 象 □□□ (□□□名程度)

*講師謝金・交通費/各回
・講師料: XXXXX円
(XXXXX円源泉徴収税を差し引きXXXXX円をお渡しします。)

*お支払い方法
振込いたします。口座を事務局までお教えてください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

(一社) 石川県私立幼稚園協会 事務局
石川県金沢市尾山町 6-40
TEL 076-222-9123 FAX 076-223-7704
メールアドレス info@isisiyou.or.jp

講師プロフィール報告書

| | | | |
|-------------|---|--|--|
| 講 義 名 | | | |
| 講 義 日 | | | |
| (フリガナ) | | | |
| 氏 名 | | | |
| 所 属 ・ 役 職 名 | | | |
| 連 絡 先 | 住 所 | | |
| | 電 話 | | |
| | FAX | | |
| | E-mail | | |
| プ ロ フ ィ ー ル | (記入例) 2002～ 保育士・小学校教員研修講師 2006・2015・2016 幼稚園など新規採用教員研修講師 | | |
| 備 考 | | | |

※講師が研修企画の手引きにおける「当該分野に精通している者」の場合は、講演依頼に先立ち、当報告書を講師に作成いただき、事務局にご提出ください。

(一社)石川県私立幼稚園協会 講師謝金 標準単価表

作成日:令和2年10月1日
 理事会承認:令和2年10月30日
 事務局

| | 手元に渡る謝金 (源泉徴収税差引 後) | 実際の経費 | 備考 |
|----------------------------|---------------------------|----------|---------------------|
| 北陸3県外・大学教授/全日役員 | | | |
| 3時間まで | ¥80,000 | ¥89,097 | ¥50,000~¥80,000内で判断 |
| 5時間まで | ¥100,000 | ¥111,371 | |
| 北陸3県内・大学教授/全日役員 | | | |
| 1.5時間まで (金沢支部およびなんでも相談) | ¥10,000 | ¥11,137 | |
| 1.5時間まで | ¥15,000 | ¥16,706 | |
| 3時間まで | ¥50,000 | ¥55,685 | ¥30,000~¥50,000内で判断 |
| 5時間まで | ¥80,000 | ¥89,097 | |
| 北陸3県外・エキスパート/大学講師 | | | |
| 1.5時間まで | ¥20,000 | ¥22,274 | |
| 3時間まで | ¥30,000 | ¥33,411 | |
| 5時間まで | ¥80,000 | ¥89,097 | |
| 北陸3県内・エキスパート/大学講師 | | | |
| 1.5時間まで | ¥10,000 | ¥11,137 | |
| 3時間まで | ¥20,000 | ¥22,274 | |
| 5時間まで | ¥50,000 | ¥55,685 | |

上記は目安として利用する。実際の開催予算および講師クラスによっては謝金は変化しうる。

※参照としたもの:

- 1)金沢市子ども・子育て審議会委員(会議1-2時間)13,000円/日
- 2)京都大学謝金規定 大学教授・准教授クラス、官公庁・企業・その他団体部課長クラスは18,000円/時間、それ以外は12,000円/時間。
- 3)大阪大学謝金規定 一般講演(1時間) 12,000円/時間